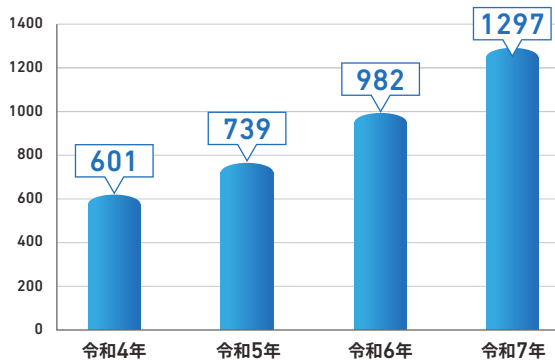


知っていますか？

モバイルバッテリー火災の 初期消火

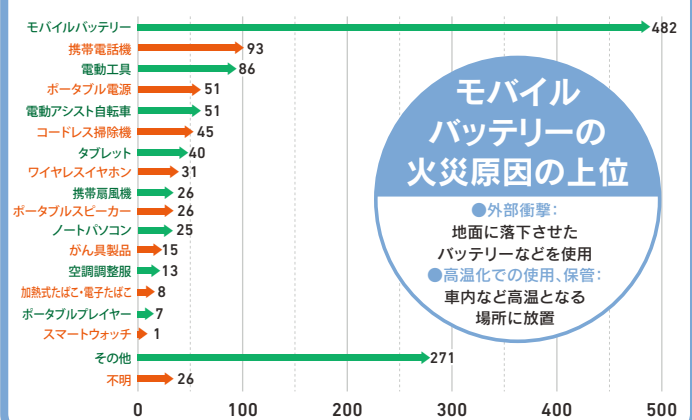
近年、モバイルバッテリーを発火源とする火災の件数が増加しています。

リチウムイオン電池等から出火した火災件数※の推移(年別)



廃棄されたリチウムイオン電池等を回収中の塵芥車
及びごみ処理関連施設から出火した火災件数を除く。

R7(1～12月) リチウムイオン電池等から出火した火災※の件数



モバイル
バッテリーの
火災原因の上位

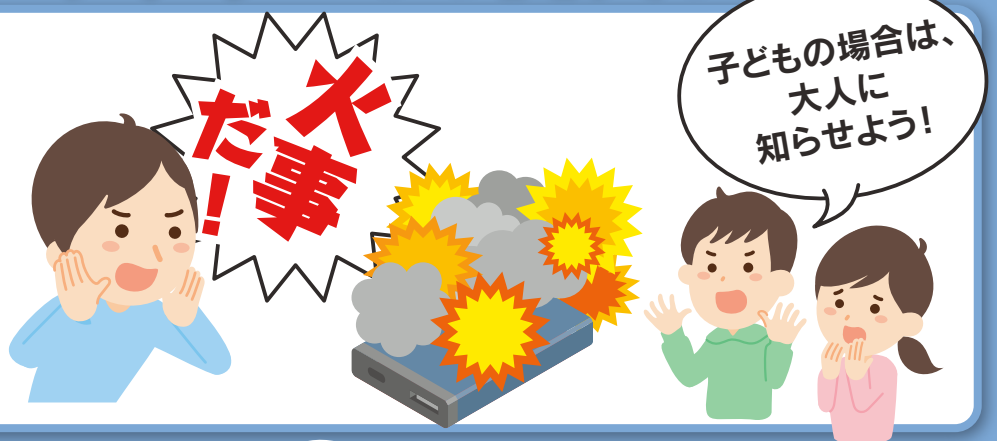
- 外部衝撃:
地面に落下させた
バッテリーなどを使用
- 高温化での使用、保管:
車内など高温となる
場所に放置

※消防本部において覚知した火災の件数

モバイルバッテリーから出火したら？

① 出火

モバイルバッテリーは、
強い衝撃などにより、
急に激しく燃え出す場合が
あります。その際は、
まず周囲の人に火災で
あることを知らせてください。



② 通報

身の安全を
確保してから119番
通報をしましょう。
周囲に人がいる場合は、
通報を依頼し、
消火の準備をしましょう。



③ 消火の前に



モバイルバッテリーは、出火してからしばらくすると炎が弱まります。
安全に近づけるようになってから消火をしましょう。

4

消火方法

住宅用消火器を自宅に。しっかり常備を



近くに消火器がある時は、
消火器で消火しましょう。



消火器がない場合は、
バケツやペットボトルで
大量の水等をかけてください。



消火器等がない場合は、
ボウルや鍋等で、
覆うという対応もあります。

※炎が消えても再出火の可能性が
ありますので、消防隊が到着するまで
触れないようにしましょう。

5

消火後の対応

一旦火が消えた後も再び出火する危険性があるので、
火ばさみ等を使ってバケツ等に水没させてください。

水没させた後は、すぐに取り出さず、消防隊が到着するまでそのままにしてください。



注意1



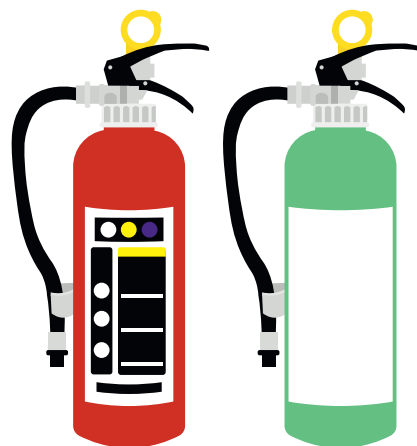
カーテン等、付近に
燃え移った場合は、
消火器等で初期消火してください。

注意2



危ないと感じたらすぐに逃げてください。
炎が天井に達した場合、
一般的に消火器での消火は困難です。

住宅用消火器



住宅用消火器として
販売されているものは、
全て電気火災に対応しています。

